

たんぽぽ苑通信

2020年6月16日

第95号 (年4回発行)

■発行 社会福祉法人神東会 岐阜県飛騨市神岡町東町690番地1
TEL (0578) 84-0011 FAX (0578) 84-0012 HP <https://tanpopoen.or.jp>

回覧



就任のあいさつ

統括施設長 柚原 誠

本年、4月より飛騨市と社会福祉法人神東会との人事交流（実務研修）により神東会に出向となり、統括施設長として勤務することになりました。3月末に市役所を定年退職し、4月からは飛騨市の再任用職員としての出向で、新たなチャレンジの機会をいただいたことに感謝しています。とは言え、慣れない職場で、周りの方々に迷惑をかけ、助けていただきながら、何とか勤務している状況です。よろしくお願いいたします。

平成6年4月に特別養護老人ホームたんぽぽ苑が開苑した当時、自分は神岡町役場民生課に勤務していて、たんぽぽ苑に入所する方の措置事務が主な仕事でした。当時は、特別養護老人ホームへ入所する時は、町へ入所申請して、町が特別養護老人ホームに入所する要件を満たしているかを審査し、要件を満たしている場合は入所を認めるという措置制度の時代でした。

平成11年度まで措置制度が続き、平成12年度から介護保険制度が始まると同時に、施設入所や介護サービスの利用は、個人とサービス事業者との契約に変わりました。

自分が入所を担当した方は、今は誰も入所していらっしゃいませんが、自分がたんぽぽ苑に勤務するようになったのは、何か縁のようなものを感じています。

神東会は、230人を超える職員が勤務している社会福祉法人です。毎日、多くの職員が、日夜変化する利用者さんの状態に合わせて、最善のサービスを提供するよう努力されています。事務職の自分も現場の会議やミーティングに参加する機会があり、現場の方々の大変さとプロとしての凄さを日々感じています。それぞれの職員が、担当の業務やサービスを責任持って提供し、多くのボランティアや地域の方々の支援があって、介護サービス事業所が運営できていることがよく分かりました。

神東会が運営する特別養護老人ホーム、ショートステイ、デイサービスセンター、ホームヘルプサービス、シルバーサポート（ケアマネ）、病児保育、福祉有償運送と飛騨市の指定管理施設で神東会が運営する介護医療院たかはら、市が運営する飛騨市民病院は、神岡町には無くてはならない大切な財産（宝）だと思っています。

介護や医療サービスは365日運営されていますが、働く人がいないという大きな問題があり、「神岡の医療・介護サービスは、将来も大丈夫ですから安心して下さいね。」とは言えない状況となっています。

大切な財産（宝）を次の世代に繋げ、安心して住み続けることができる神岡町であり続けるように、神東会の職員と飛騨市と共に取り組みたいと思います。



雛祭り御膳



開苑記念御膳



神岡祭り御膳



新緑御膳

たんぽぽ苑
春の行事食

令和元年度 事業の概況

病児保育たんぼぼキッズについては、平成30年度から開設準備を進め、平成31年4月8日に開所式を行い、営業を開始しました。子供が病気になったとき、保護者が就労等により保育できない児童を一時的に保育することにより、子育てと就労の両立を支援すると共に、地域の児童福祉の向上を目的としています。今年度は、延べ82名の利用がありました。病児保育が徐々に認知され、利用者の幅も広がっています。

老人保健施設たかはらの指定管理については、平成30年度の終わりころから話が持ち上がり、飛騨市、飛騨市民病院と検討を重ね、令和元年10月1日付で当法人が指定管理者として運営することとなりました。飛騨市の正規職員であった看護師等の医療職と事務員は飛騨市からの出向となり、その他の職員は当法人で雇用し、処遇の改善を図りました。

老人保健施設たかはらの職員増により、当法人の職員数は200名を超えることとなりました。老人保健施設たかはらの運営は順調に推移し、令和2年4月からは当初の予定通り介護医療院たかはらとして事業展開しています。

令和元年8月には、特別養護老人ホームたんぼぼ苑で、サルモネラ菌による集団食中毒が発生しました。調査の結果、納入された調理済加工食品からサルモネラ菌が見つかり、当施設の不備による食中毒ではありませんでしたが、入居者やご家族に多大なるご迷惑をおかけしました。しかし、今回の事案に対応するため、調理職員、相談窓口はもとより、法人各所のチームが連携し食中毒対策を講じ困難を乗り越えたことは、素晴らしい財産となりました。今後一層、衛生管理を徹底していくことを、職員一同再確認しました。

外国人介護人材については、EPAによる介護福祉士候補者の現地面接を開始してから3年目にして、初めてマッチングが成立し、2名のインドネシア人女性と契約することができました。また、技能実習生については、郡上市のヒト・ケア事業協同組合を通じて、ベトナムへ出向き面接を実施、3名の技能実習生と契約することができました。このうち1名は令和2年3月23日に当苑へ着任し、実習が始まっています。留学生についても、サンビレッジ国際医療福祉専門学校にて介護福祉士取得を目指して学ぶネパール人女性2名が、令和2年4月から2年間在学し介護福祉士を取得した後、当法人での就職が決まりました。このように、外国人介護人材の確保については、実りの多い1年でした。

令和元年12月、中国・武漢から広がった新型コロナウイルス感染症は、全世界へ感染拡大が起り、日本においても全国的な広がりをみせ、日本政府は令和2年3月29日に基本的対処方針を決定しました。

この間、当法人でも面会制限や施設内への出入り禁止等、入居者、利用者、ご家族はもとより、ボランティアや出入り業者の皆様にも御協力をいただき、感染防止に努めてきました。そのため、各種活動に制限があり、入居者や利用者は不自由な生活を強いられているので、新型コロナウイルス感染の少しでも早い収束を願っています。

人事面では、介護職員の処遇改善を継続して実施しており、今年度は特定処遇改善加算を取り入れ、長く活躍してきた介護福祉士等への処遇改善を行いました。また、資質の向上に向け、介護福祉士等資格取得に向けた研修助成の拡充や、他地域からの人材確保に向けての住居手当の拡充を図りました。職員数は令和2年3月31日現在206名（うち育児休業が5名、2名は4月に復帰）となっています。

介護職員不足が続く中で、人材の確保については、公募はもとより個人的勧誘等をはじめとして、様々な取り組みを行ってきました。しかしながら、全体では、未だに5名の夜勤ができる介護職員が不足している状況です。

看護職員も不足しており、病児保育では、看護職員が不在のため休止することも度々ありました。また、看護職員の高齢化も深刻な問題となっています。令和2年度は、「職員一丸となつての人材確保」が、当法人としての最大の課題と考えています。

平成21年12月から平成24年5月までの介護職員処遇改善交付金、それに続く平成24年度からの介護職員処遇改善加算の算定により、介護職員の処遇改善を図ってきましたが、令和元年10月からは特定処遇改善加算を取り入れ、更なる改善を図りました。

職員の資質の向上に向けた取り組みでは、当年度介護福祉士の新たな合格者はいませんでしたが、介護福祉士実務者研修を1名が受講し資格取得しています。また、多くの職員が、各職種・各組織の多様な研修に参加しました。

当法人は、介護保険サービスが主な事業ですので、介護認定者や高齢者人口の変動は、経営に大きな影響を与えることから、今後も人口の推移や介護認定者数を慎重に見守る必要があります。

それぞれの事業の稼働率は、特別養護老人ホームが94.82%と6.67ポイント増加、旭ヶ丘デイサービスは74.80%と5.09ポイント増加、旭ヶ丘ショートステイは82.30%と2.11ポイント増加。ホームヘルプサービスの派遣時間は6,335時間42分と152時間49分の減少、シルバーサポートは2,531件と136件の減少となりました。利用状況が経営を左右するということを認識し、一人でも多くの方に満足して利用いただけることを目標に事業運営に努めました。

経営状況について、法人全体では、老人保健施設たかはらの収益が皆増し、介護保険事業収益が162,836千円増の701,788千円、障害者自立支援費等収入が490千円減の12,363千円、合計167,203千円の増収となっています。人件費、事業費、事務費についても老人保健施設たかはらの費用が皆増し、合わせて170,580千円増額しました。

東町拠点においては、それぞれの経常増減差額は、特別養護老人ホームが1,662千円、短期入所施設が△3,486千円、デイサービスセンターが△6,002千円、託児は△1,897千円、運送△1,120千円、病児保育1,309千円という結果となりました。

旭ヶ丘拠点においては、経常増減差額は、旭ヶ丘デイサービスセンターが△21,302千円、旭ヶ丘ショートステイが△26,599千円、ホームヘルプサービスは513千円、シルバーサポートは△3,456千円となりました。

令和元年10月から指定管理を受けた老人保健施設たかはらの経常収益は、136,295千円となりました。

令和元年度 利用状況

1. 特別養護老人ホームたんぽぽ苑（入居）

年間利用状況

	延べ利用者数	利用率
当年度	26,721	94.82
前年度	24,774	88.15
比較	1,947	6.67



2. 特別養護老人ホームたんぽぽ苑（短期入所）

年間利用者

	延べ利用者数	1日平均利用者数	利用率	平均介護度
当年度	107	0.3	29.23	2.4
前年度	254	0.7	69.59	2.0
比較	△147	△0.4	△40.36	0.4

3. デイサービスセンターたんぽぽ苑

年間利用者

令和元年6月30日休止

	延べ利用者数	1日平均利用者数	利用率	平均介護度
当年度	451	6.9	34.69	2.4
前年度	1,864	6.5	32.59	2.6
比較	△1,413	0.4	2.10	△0.2

4. 旭ヶ丘デイサービスセンターたんぽぽ苑

年間利用者

	延べ利用者数	1日平均利用者数	利用率	平均介護度
当年度	10,950	29.9	74.80	1.6
前年度	10,178	27.9	69.71	1.7
比較	772	2.0	5.09	△0.1

5. 旭ヶ丘ショートステイたんぽぽ苑

年間利用者

	延べ利用者数	1日平均利用者数	利用率	平均介護度
当年度	9,036	24.7	82.30	1.7
前年度	8,781	24.1	80.19	1.9
比較	255	0.6	2.11	△0.2

6. ホームヘルプサービスたんぽぽ苑

1日平均利用件数・時間

	介護保険適用分		自立支援費適用分		保険外分		計	
	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間
当年度	16.99	11:09	7.80	5:49	0.19	0:20	24.98	17:18
前年度	18.27	12:14	8.04	5:15	0.15	0:16	26.45	17:45
比較	△1.28	△1:05	△0.24	0:34	0.04	0:04	△1.47	△0:27

7. 居宅介護支援事業

ケアプラン作成件数

	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	暫定	計
当年度	102	348	1,097	506	215	155	91	17	2,531
前年度	146	329	1,107	471	288	169	133	24	2,667
比較	△44	19	△10	35	△73	△14	△42	△7	△136

特別養護老人ホーム たんぽぽ苑です

5月20日、季節の花を活けたり、お菓子をいただいたり、入居者の皆さまに季節を感じていただきたいと、『さつき会』を行いました。



🌸生け花🌸
同じだけ花はあるのですが花の争奪戦。皆さん、こだわりをもって目は真剣。



お楽しみのおやつは…季節の花をイメージしたお菓子をいただきました！色とりどりでどれも美味しかったです(^ ^)



そんな時、「何でそんなに切ってしまうのー」と悲痛な叫び！見てみると職員が良かれと思って切った芍薬の花の茎が短くなっていました。まわりの職員も『あ～あ～』と場が凍りつく、“これはやばい！”でも、花瓶にさしてみるとあれ？絶妙なバランス!? なかなかイケてる!! 一瞬にしてその場は温かい空気に包まれ、皆さんも笑顔になりホッと一息。

目で楽しみ、食べて楽しみ大満足の一日となりました!!

書道



皆さん真剣に書いてみえ、素晴らしい作品が出来上がりました!



散歩

天気の良い日に苑の外へ出て、日向ぼっこを楽しみました!!



お花もとてもキレイに咲いています。皆さんの笑顔が素敵です♥



技能実習生の
レ・クアン・フイ君です

◆出身 ベトナム

3月から、特養たんぽぽ苑にて働いています。

ちょっぴり恥ずかしがりやの優しいフイ君です(#^^#)

旭ヶ丘デイサービスです

桜木染め

職員宅から桜の枝を分けていただき「桜木染め」にチャレンジ！
 染める場所や模様を想像しながら、サラシに輪ゴムを巻いたり、糸でくっったり。
 それをミョウバンで煮たり、豆乳に浸したり…。
 ただ染めるだけだと思いきや、いくつか段取りがあり「染物って大変な作業だわ～」と実感。



見事！ピンクベージュのような
優しい色に染まりました♡



マスクにしたり、巾着にしたり。
素敵な作品に仕上がりました！！

日光浴

新型コロナウイルスの流行で「自粛モード」。デイサービスでも人気のカラオケを休止したり…。

毎日の検温に加え、マスクの着用に消毒！消毒！！と、利用者にも職員にも「コロナ疲れ」が見え始めておりましたが…。



季節は「春」。
 天気が良く暖かい日が割と多かったので、「室内にいるより、太陽の陽を浴びてウイルスに負けない元気な体にしましょう!!!」と、日光浴を行うことにしました。



チューリップやナデシコがキレイに咲いており、「やっぱり花はいいな〜。」「キレイだな〜。」「風が気持ちいいな〜」と春を感じていただけました。



旭ヶ丘ショートステイです

お好み焼き作り

4月、お好み焼きを作って、皆さんと一緒にいただきました。



ホットプレートで焼くと、食堂いっぱいにおいしい匂いがたちこめて食欲をそそります。

畑作業



4月になり、暖かな日が多くなってきました。そろそろ畑作業が始まります。

土をおこして準備をしたり、花の苗を植えたり、足浴に行ったり、日光浴に出かけたり。



コロナウイルス感染症予防のため、苑内から出られない日常ですが、たまには新鮮でさわやかな空気が吸いたいですね。コロナを吹き飛ばし、今日も一日元気もりもりでいきましょう!!

母の日



5月第2日曜日の「母の日」
日頃の感謝を込めて、ささやかではありますがカーネーションのプレゼントをさせていただきました。男性の方にも、大変喜んでいただきました。



これからもどうかお元気で



「たんぼぼ苑」

運営寄金・物品篤志寄付

令和2年3月1日から5月31日までに、次の方々より、たんぼぼ苑へたくさんのご寄付をいただきました。

寄付金は、たんぼぼ苑の大切な財源として、又、物品は入居者や利用者の方々に有効に使用させていただきます。
心からお礼申し上げます。

篤志寄付

700,000円

- ▽大家伸一郎様 (船津)
- ▽洞口和彦様 (山田)
- ▽谷口明様 (山田)
- ▽匿名3件

物品寄付

- ▽西野百合子様 (東雲)
- ▽河上文雄様 (緑ヶ丘)

- ▽蒲和幸様 (朝浦)
- ▽渡辺喜美子様 (船津)
- ▽阪下昭子様 (西)
- ▽麻生野いきいき会様
- ▽永田明子様 (船津)
- ▽奥田利様 (東町)
- ▽本田重様 (船津)
- ▽河上千代子様 (東町)
- ▽数井由美子様 (船津)



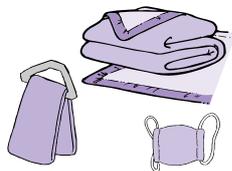
いただいた飛騨地鶏は特養給食にて「焼き鳥丼」にして、おいしくいただきました。

▽社会福祉法人めひの野園飛騨流葉牧場様

寄付して頂いた物品

- タオル、バスタオル、紙おむつ
- タオルケット、毛布、マスク
- 飛騨地鶏もも肉、ウエス
- 色画用紙、厚紙、新聞紙製ごみ袋
- お菓子、ふきん 他

ありがとうございます



家族とオンライン面会始めました!!



新型コロナウイルス感染防止により、面会を控えさせていたしておりますが、たんぼぼ苑ではLINE(ライン)を使ったオンライン面会を始めました!!

入居者の皆さまは久しぶりのご家族との会話を楽しんでみえ、笑顔が溢れていました♪

ご家族からも、「元気な姿を見れ安心しました」「元気そうで嬉しかった」などのお声をいただきました(^^)

なかなか会うことが出来ない中、オンライン面会を使い入居者の皆さまの喜ぶ姿をみる事ができ、職員も嬉しく思います!

まだまだ油断は出来ない状況ですが、早く収束し普段の日常に戻ってくることを願うばかりです。

皆さんも気を付けてお過ごしくださいね。

職員募集

私たちと一緒に働きませんか?

たんぼぼ苑では、下記のとおり職員を募集しています。
待遇、勤務条件等については気軽にお問い合わせください。
施設見学も随時受け付けています。一度お越しになって職場の状況をご覧ください。

その他職種については、お問い合わせください。

★介護職員 ★看護職員

お問い合わせ・連絡先
TEL 0578-84-0011 FAX 0578-84-0012
担当者 清水(シミズ) 柚原(ユハラ)

- ・資格取得に係る研修費、受講料助成あり!
- ・職員交流助成など…さまざまな福利厚生制度があります!
- ・土日祝日開所の託児所、平日開所の病児保育もあります!
- ・Uターン・Iターン・孫ターン・移住者、大歓迎!